

湯本トンネルの

頭上をクリ抜く

工費十萬八千圓を投じ 愈よ來月初旬着工

列車の震動に依つて、イッ崩れ落ちるかも知れず上下の列車が不安の内に徐行しつゝある石城郡湯本町傾城山トンネルは萬國地圖の如き龜裂が益々擴大する爲め如何に緊縮の折柄でも捨て、は置けず七日鐵道省改良課に於て修理工事を入札に附した結果、十萬八千圓を以つて久原工業會社の土木請負業宮永平作氏に落札し愈よ來

各縣警察署の手で

順次護送し來る

横領魔桑原庸夫の

當地着は十六七日頃か

(昨報)朝鮮京城で逮捕された收入印紙及び郵便切手一萬五千數百圓の横領犯元平郵便局書記補桑原庸夫(三三)は平署に於て縣警察部其他と打合せの結果其の身柄を各縣境にて其地警察署が引繼ぎを爲し順次護送し來る事となり本日朝鮮を出發したが當地着は多分來る十六七日頃になるであらうと

平支部新設

日本生命が

保險業界に基礎堅實を以つて鳴る日本生命保險會社は平町に於て四丁目志賀盛榮氏が代理店に當り契約高激増せる結果更に大町六番地に平支部を新設仙台北支部外務監督半澤勝政氏が部長

減額を主張

植田町に陳情

植田町の縣稅家屋稅の割當

に就任した

小柳知事來平

知事は今夕來平の豫定にて明日開會の石城郡町村長會に臨席する序でに平青年訓練所生の査閲を行ふと

三千數百圓の

預金通帳を盗まふる

今朝南町小間物商の盜難

平町には屢報の如くコン泥の横行頻りとして平署は是れが警戒に躍つ起りとなつて居るが今朝二時頃にも南町小間物商橋本義司方に一名の賊忍び入り二千圓の郵便貯金通帳、一千數百圓の常磐銀行預金通帳及び現金十八圓餘在中の手提金庫を竊取された。

傳染病協議

衛生區長招集

平警察署及び平町役場合同にて十八日午前九時から平署内會議室に平町の各衛生區長を招集し時節傳染病に關する協議及び既報の蠅取競争に就いて打合せを遂げると

運送店説諭願

石城郡江名町運送店は本年三月

から六月迄の運賃九十五圓九十錢、また小名濱運送店は荷爲替五十一圓八十四錢を幾回請求するも支拂ぬと東京芝區の取引運送店より此程平署に説諭願提出さる

老爺に搜索願

宮城縣伊具大内村宇伊平齋藤

喜藏(七)は養子今朝吉と折合悪しく本年五月十三日家出したが平町に居る模様だとて實家より平署に搜索方願出た

水道敷設に

反對者現る

石城郡湯本町にては既記の如く工費約四十萬圓を投じて水道敷設する計畫であるが一部町民は不況の折柄到底此の過大なる負擔に耐ゆべからずと爲し反對の意嚮を有する者あり昨日反對者が某所に會合協議した模様である

男子師範の

キヤンプ

勿來海岸で 本縣男子師範校友會山嶽部員十四名は小樽山教諭引卒の許に今夏石城郡勿來に於てキヤンプ生活を爲し平町で解散すると

水泳選手

入山プール開き

石城郡湯本町入山炭礦にては國際的水泳選手として

競技熱をあほふる

運動界秋の賑ひ

今秋檜舞臺の明治神宮競技に選手を送る本縣青年團體開催さるべく此の外平町民體育大會、石城郡青年團體體育大會等相次いで開催され且つ石城地方五大炭礦對抗體育大會も十一月三日の體育デーに警備グラウンドで開かれる等平地方の競技熱をいやが上にも煽つて居る

平町勞銀

好況時より

二三割の減

平町に於ける各種賃銀は左表の如くであるが是れを本年の三月と比較すると、農作日雇の男子が廿錢落、また杜氏と醬油造職が月給で五圓宛減じ、其他は變りなきも好況時代に比すれば勿論二三割位の減を示して居る

種目	男	女	最高	最低
農作(男)	一、二〇〇	一、〇〇〇	九〇〇	八〇〇
農作(女)	一、〇〇〇	八〇〇	八〇〇	七〇〇
塗師	一、五〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	八〇〇
袋物職あり	一、〇〇〇	八〇〇	八〇〇	七〇〇
袋物職なし	一、〇〇〇	八〇〇	八〇〇	七〇〇
和服	一、〇〇〇	八〇〇	八〇〇	七〇〇
仕立	一、二〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	八〇〇
洋服	一、二〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	八〇〇
木挽	二、〇〇〇	一、八〇〇	一、八〇〇	一、五〇〇
大工	二、〇〇〇	一、八〇〇	一、八〇〇	一、五〇〇
左官	二、〇〇〇	一、八〇〇	一、八〇〇	一、五〇〇
瓦葺	二、〇〇〇	一、八〇〇	一、八〇〇	一、五〇〇
家屋	二、〇〇〇	一、八〇〇	一、八〇〇	一、五〇〇
煉瓦	二、〇〇〇	一、八〇〇	一、八〇〇	一、五〇〇
煉瓦積	二、〇〇〇	一、八〇〇	一、八〇〇	一、五〇〇
指物	二、〇〇〇	一、八〇〇	一、八〇〇	一、五〇〇
經師	二、〇〇〇	一、八〇〇	一、八〇〇	一、五〇〇
塾師	二、〇〇〇	一、八〇〇	一、八〇〇	一、五〇〇
下女	一、〇〇〇	八〇〇	八〇〇	七〇〇
下男	一、〇〇〇	八〇〇	八〇〇	七〇〇
日雇	一、〇〇〇	八〇〇	八〇〇	七〇〇
日雇夫なし	一、〇〇〇	八〇〇	八〇〇	七〇〇
杜氏	一、〇〇〇	八〇〇	八〇〇	七〇〇
醬油造	一、〇〇〇	八〇〇	八〇〇	七〇〇
桶職	一、〇〇〇	八〇〇	八〇〇	七〇〇
活版職	一、〇〇〇	八〇〇	八〇〇	七〇〇
綿打	一、〇〇〇	八〇〇	八〇〇	七〇〇
鍛冶	一、〇〇〇	八〇〇	八〇〇	七〇〇
鑄物	一、〇〇〇	八〇〇	八〇〇	七〇〇
車製造	一、〇〇〇	八〇〇	八〇〇	七〇〇
馬具	一、〇〇〇	八〇〇	八〇〇	七〇〇
靴職	一、〇〇〇	八〇〇	八〇〇	七〇〇
下駄	一、〇〇〇	八〇〇	八〇〇	七〇〇
菓子	一、〇〇〇	八〇〇	八〇〇	七〇〇
菓子あり	一、〇〇〇	八〇〇	八〇〇	七〇〇
菓子なし	一、〇〇〇	八〇〇	八〇〇	七〇〇
植木	一、〇〇〇	八〇〇	八〇〇	七〇〇
木工	一、〇〇〇	八〇〇	八〇〇	七〇〇
石工	一、〇〇〇	八〇〇	八〇〇	七〇〇
建具	一、〇〇〇	八〇〇	八〇〇	七〇〇
墨刺	一、〇〇〇	八〇〇	八〇〇	七〇〇

九時から盛んなプール開き 山弘氏及び水府流師範津川公治氏を招ぎ十一月一日午前

於ては七月一日よりうどんの盛かけ従前の値より二錢引とした

▼窃盜六犯の老婆 宮城縣伊具郡櫻村山家テツ(六)は五月相馬郡福田村字濫田荒井榮藏宅に忍入り金側懐中時計一ヶを窃取逮捕さる

▼眼を廻す奥服屋 中村町の各奥服屋は野馬追祭の晴れ着を買ひにくるお客で眼ぐる／＼廻りさう

▼中村の新妓 中村町藝妓屋三業に豆千代、菅野屋に半玉よし子、初萬に玉千代、新東家にきん子の新妓ぞろりお披露

▼往復共に満員 中村原的コレをねらふ

町間を往復するトキリ自動車は往復の度び満員の札さても不景氣は何處

▼驛長大いに喜ぶ 佐渡ヶ島探勝彌彦神社参拜の團體募集に應じたる人員多數にて中村驛長のほく／＼顔

▲出生
△胡原澤一七 久野房治氏長男清
△鎌田町一三 水田芳之輔氏六女ナ
△彌宜町七 松岡在留氏四男正

▲死亡
山口さだ七四

常磐片々
地下採掘に祟られて龜裂を生じた湯本トンネル、今度は頭んに風穴

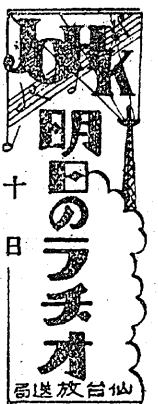
三千數百圓の盜難、但し預金通帳

手提金庫不用心、昨今の泥

常磐每日新聞

御用命通り一戸も折込は百枚に付十錢

常磐每日新聞社



明日のフライ 十日 報氣天 今晚も明日も北東の風曇りがち降つたりやんだりの天気

- △前九・一〇 料理献立
△前九・一〇 常野文子發表
△前九・一〇 日用品値段「御菓子類」
△前九・一〇 家庭講座
△前九・一〇 日九の國旗の話 根本慶助
△前九・一〇 連續講談
△前九・一〇 次郎長外傳阿部の血煙
△前九・一〇 終席 神田伯山
△前九・一〇 商業講座
△前九・一〇 小賣商業の合理的經營法
△前九・一〇 小賣商人の特種問題
△前九・一〇 蟻川行道
△前九・一〇 子供の時間
△前九・一〇 童謡と唱歌
△前九・一〇 又都省唱歌
△前九・一〇 唱歌森林の歌
△前九・一〇 三子供のテキスト特選
△前九・一〇 童謡 唱歌隊
△前九・一〇 山林講座

外國渡來の樹木 (山林講座) 林學博士 白澤保美

我邦の文物は往昔支那朝鮮より輸入せられたるもの甚だ多く、之と同時に諸種の植物も亦輸入せられ殊に醫藥其他工業用或は園藝用のものが其主なるものにて是等は現今にては本邦固有の種類と殆んど同様な發育を爲して全く風土化せられて居り又或種類を除いては其來歴を知ることが出來ぬ歐米諸外國と交通の途開けてより亦是等の諸國より諸種の植物が輸入せられ殊に近代にありては交通機關が益々發達し、又國際間の關係も密接となりたる爲一層

映畫物語 松平長七郎 雲井天明 伴奏指揮 稻波菊次郎 駿河大納言忠長は三代將軍家光の實弟であり、ながら不遇の裡に恨みを呑んで自及した其の一子長七郎は江戸で二十三才の歳を迎へて父の恨みを恨みとして江戸をて旅に出て途中叔父紀州大納言に逢ひ叔父より海外雄躍をほめかされ父の遺

日の丸の國旗の話 根本慶助 一、國旗の用、國家の慶弔等に際し之を掲揚して國民の意志を表示するため用ゐる又對外的に國家を表徴し國籍を明かにするため用ゐる 二、國旗の由來我國にて日の丸の國旗を制定せらるゝまでの歴史の由來を述べ安政元年七月十一日初めて日の丸を以て國旗と定められたること及び 三、國旗に對する國民の自覺、我が國旗の歴史の由來より按ずるに日の丸の國旗は皇祖皇宗の御威徳と我が國體の精華と國民最高の理想の表象なりと信せらるゝを以て我國民は日の丸の國旗に對し國旗崇の念慮を保持せねばならぬことを述べ

募集 文藝其他 投稿歡迎

臣矢崎富右衛門を長崎に求めて支那に渡らんとせしも長七郎を深く思ふ遊女浮橋は自分の手にては此の雄圖を止め得ぬを知りて、女心の淺薄にも長崎奉行に訴へて其の手にて止めんと計りしも長七郎は捕手に圍まれ乍ら浮橋を一刀の下に斬つてた浮橋は愛する人に斬られし事を喜んだ其れを見たら長七郎は浮橋の心情をあらはれずには居られなかつた

鮎のフライ 常野文子發表 材料(五人前)中鮎五尾 鹽胡椒各少々、卵一個、メリケン粉及パン粉各適宜、トマト一個、胡瓜少々、キャベツの葉二枚、ヘット又は油適宜 調理法 中鮎五尾、尾から頭まで背開きにして臍物を取り出し水洗ひをして乾いた布巾で水氣をよくふき取ります、其して鹽と胡椒とを少し宛ふりかけてメリケン粉をつけ更に卵をつけパン粉をまぶし(但し尾と頭とはつけません)ヘット又は油で揚げます、盛り方は器に鮎を一尾宛とキャベツの細長く切つたものと胡瓜の皮をはいて二分の厚さに輪切りにしたものを一切れと、トマト一個を梨割りにしたもの適宜に盛り合せて供します。

幾世橋醫院 相馬中村 電話一三〇番 家庭用品 食卓覆ひ はちふた カーテン すだれ 是非御來店を

理想的耐水耐熱接合劑 キングパスト 水が微温湯で溶せばすぐ使へる簡單な膠着劑 一名コナニカワ 四季を通じ一度ついたら膠着力は絶對的だす 理想的完全耐水耐熱の可驚威力を發揮し防腐の効果著し

小野屋藥店 電話一四四番

和久井屋 漆器店 平町壹町目 電話四〇五番

社告 東京支局長 關野善之助 支局 日暮里旭町一の四〇 勤先 東京市銀座交詢社ビル内日本廣告俱樂部 右入社東京方面の通信及び營業に従事候間御承知願上候 常磐毎日新聞社

服 輕快で瀟洒な夏服の季節となりました。スマートな今年度の新製品が豊富に取揃ひました。 輕裝上衣 黒セル4.20ヨリ カシミア 10.00ヨリ 白直衣 1.60ヨリ 白づぼん 2.60ヨリ 平二あかや洋服店 電話203

開業廣告 今般共融社ヲ設立左ノ業務ヲ取扱ヘマス 金融、土地建物、電話其他ノ仲介、貸金の取立及賣掛代金整理、家出人ノ捜査婚姻其他ノ身本内債 本社 石城郡平町字十五丁目十二番地 元中警察署刑事係部長 主幹 青田保太 電話(呼出)八〇四番

耳鼻咽喉科専門

氣管食道科


平町南町(舊診療所向)電話一七〇番

大和田醫院

御宴會所

御料理 まる久別館

中村大平先 (電話六三番、二三八番)



チキンソース

一滴のチキンソースはよく消化を助け食欲を増進せしむ

チキンソースは一般向きの嗜好に適する様精撰完成せられたもので極めて風味もよく西洋支那料理は勿論野菜天ぷら魚類總ての揚物に用ひて一層美味です

夏のアツサリした御料理にチキンソースの一滴は忘れられないもの、一つで特にこのソースに依つて消化を助け食欲を増し

殊に氣候の變目の不健康時に殺菌力の偉大なる此の調味料は絶対安全食に缺くべからざるものである

食料品の店頭此の商品なきは一種のハチであり家庭では缺くことの出来ない常備品です

東京本所林町 荒井吟醸

特約店 海老屋商店 電話二三三五番

各種 寒暖計 電話二〇〇番

喫茶部新設

看護婦急派の求めに應じます

平町南町 平看護婦會 電話三〇七番

看護婦急派の求めに應じます

平町南町 平看護婦會 電話三〇七番

セメント 壁用材料 コールタール ペンキ塗料 板ガラス

代理店 西村屋藥舖 平町二丁目(電三)

◇ 七 月 十 日 寫 眞 替 り ◇

プログラマー 三伏の酷暑に向つて銷夏絶對の佳作 日活大作品 原作……村尾薫 監督……木藤茂 廣瀬恒美 決死的猛作 美演 雪の救援列車 全

NKKK、千惠藏嗟野野作品 雜誌「キング」連載 原作……佐々木味津三 片岡千恵藏……主演

奇蹟 風雲天滿双紙 第一篇 瀨川路三郎 川上彌生 竹久華子 市川小文治 衣笠淳子 山田五十鈴 助演

松竹蒲田超々特作名畫 里見淳原 雜誌(苦樂) 所載 岩田祐吉、栗島すみ子主演

花柳 今年 竹全 藤野秀夫 奈良真養 八雲惠美子 新井淳

日活松竹 平 館 電四 六六

傳説 故郷 妙見由來記

常磐毎日新聞社 齊藤笹舟著 (四六版) 中村支局長 (定價壹圓)

此の書一冊に依つて野馬追と妙見由來はハッキリ判る……

◎眞に得難き好資料◎

本紙の愛讀者に限り此際の前金申込みは一部五ヶ錢に割引す

相馬郡 相馬郷土史研究會 行發

祝宵乗祭

相馬農蠶學校長 佐藤弘毅 太田神社々司 佐藤左内 同社掌 武田清賢

祝野馬追祭

中村郵便局長 島田吉次郎 原町郵便局長 岩崎清 鹿島郵便局長 只野元藏

夏期納涼特別大興行

◇堂々三大名篇◇

マキノ超特作 期待の名篇 マキノ得意の大衆映畫 續影法師 十二卷 澤村國太郎 マキノ智子 オールスターキャスト

マキノ特作 現代劇 惡に咲く華 八卷 名花砂田駒子主演

マキノ特作 時代劇 本朝野士係起 十卷 澤田敬之助 桂武男

◆近日中マキノ智子一行來る◆ マキノ最高幹部俳優數名當館にて親しく皆様に御挨拶いたします

帝キネ 有聲座

和食卓覆ひは和久井屋

平町南町 電話四〇五番